



神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成25年10月号

(宮崎県西臼杵支庁)

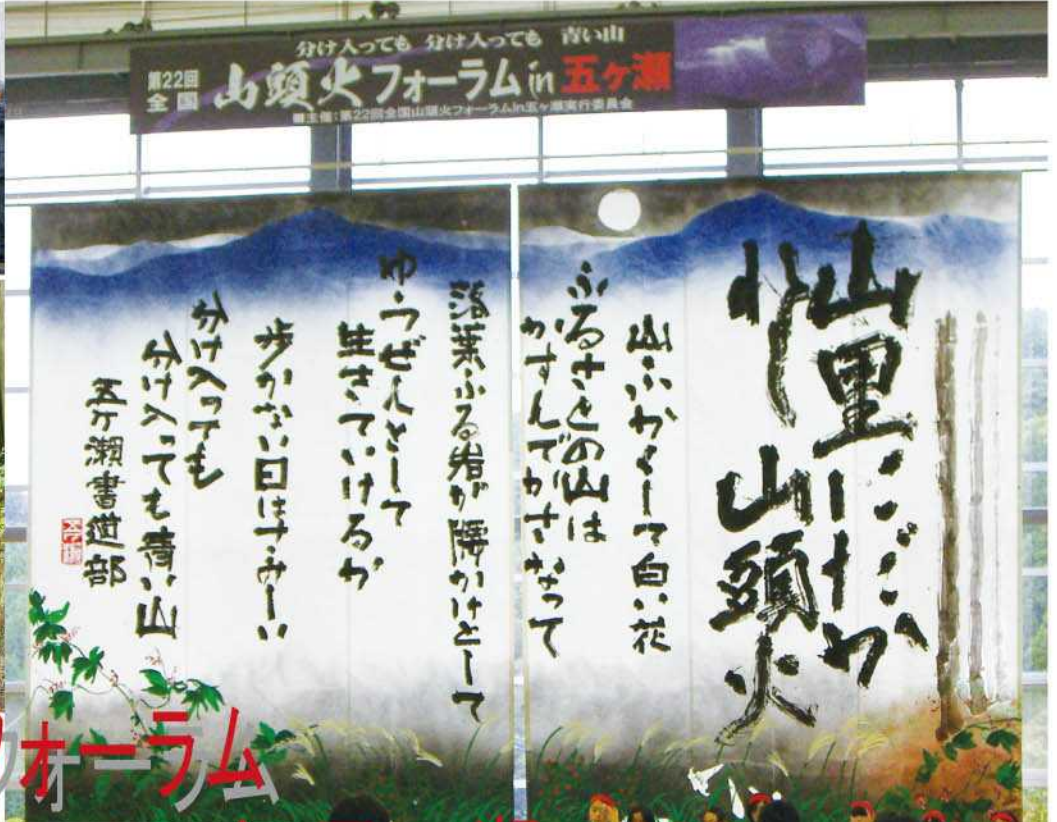
NO.130



句碑の除幕式



吟行ウォークの様子



全国山頭火フォーラム in 五ヶ瀬



小・中学生の部表彰



一般の部表彰



パフォーマンスの様子

10月19日～20日、「第22回全国山頭火フォーラムin五ヶ瀬」が五ヶ瀬町で開催されました。初日は、句碑除幕式、五ヶ瀬中等教育学校書道部と太鼓部によるパフォーマンス、三浦豪太氏による講演会、五ヶ瀬と山頭火についての座談会、そして、町内で募集した「町民俳句大会」の表彰式などが行われました。また、2日目は、山頭火が歩いたとされる日向往還（山都町馬見原から五ヶ瀬町まで）を歩く吟行ウォークや映画鑑賞会が催されました。

県の「口蹄疫復興対策運用型ファンド事業」を活用したこのフォーラムにより、五ヶ瀬町が「山頭火ゆかりの地」として広く親しまれ、「文化が香るまち」として、更に活性化していくことが期待されます。



第17回深角団七まつり

10月6日、深角地区地域交流センター（団七の館）で、「第17回深角団七まつり」が開催され、「深角団七踊り」が披露されました。「深角団七踊り」は、理不尽な理由で父を殺された姉妹が苦勞の末仇討ちを果たす全十二段の物語を踊りにしたもので、今から約120年前に高千穂町栗毛の村人より伝わったといわれており、平成19年に県の無



日之影中学校の皆さん

形民俗文化財に指定されています。

保存会のみなさん、そして日之影中学校や地元子ども達が、太鼓の囃子と朗々と唄われる音頭に合わせ、勇壮かつ華麗に踊りました。

また、うどんや焼き鳥などのほか、高千穂牛や栗などが入った「団七よくばりおこわ」が、70食限定で



迫力ある踊りの様子

販売されましたが、早々と売り切れる人気ぶりでした。



子どもたちも踊りました！



踊りを披露された皆さん

ヒルクライムチャレンジシリーズ2013高千穂岩戸大会

10月20日、高千穂町岩戸を舞台に、尾平峠までの坂道を駆け上る自転車レース「ヒルクライムチャレンジシリーズ2013高千穂天岩戸大会」が開催されました。

昨年のプレ大会に続き、いよいよ第1回本大会の開催となった今回は、県内外より約140名の選手が出場し、高千穂町総合運動公園から岩戸中学校までの8kmをパレードした後、岩戸中学校から大分県境の尾平トンネル前まで、全長14.8km、平均斜度4.0%のコースで、タイムを競いました。県内外の多くの方に、自然豊かな神話の里 高千穂を走っていただき、その素晴らしさを体験していただけたのではと思います。

また、大会に先立ち、10月7日には、昨年に引き続き、西臼杵森林組合の佐藤組合長から高千穂町観光協会



贈呈の様子

に、サイクルハンガーの贈呈が行われました。このサイクルハンガーは間伐材で作製したもので、大会の成功を祈念するとともに、西臼杵郡内で生産される木材の需要拡大を目的としています。長さが2m、高さが1.2mの総スギ製で、一度に10台程度の自転車を掛けることができると、シンプルな形状かつ軽量でどこへでも簡単に移動させることができるのが特徴です。森林組合では、今後ともこのような形で地域の活性化のために貢献していきたいと考えているとのことでした。



パレードスタート前の様子



パレードの様子

有料老人ホーム「皇寿」オープン

高千穂町三田井に10月から住宅型有料老人ホーム「皇寿」がオープンしました。

全室個室（約18㎡）の合計20室で、各部屋にトイレや冷暖房が完備されており、快適な生活が送れるようになっています。

周囲には建物などの遮蔽物がないため、日当たりも良く、静かで過ごしやすい環境となっています。

西臼杵郡内においても高齢化が進む中、今回の「皇寿」のオープンにより、高齢者の方々に対する更なる福祉サービスの充実が図られることが期待されます。



JA高千穂地区女性部講座・鳥獣被害対策研修会を開催しました！

10月21日、22日に西臼杵管内4地区で、宮崎県鳥獣被害対策スペシャリストの井上雅典氏を講師に招き、JA女性部員（75名）を対象に、「女性の力で守れる鳥獣被害対策」について研修会を開催しました。

研修会では、家庭菜園が「（被害から）守れる畑」になっているかを点検し、「守れる畑」にする方法について勉強をした後、弾性ポールを使用した簡易な電気柵の設置と、ハウスの廃材を利用した目隠し付きネット柵の設置の仕方等について実習を行いました。

参加者からは、「これまで、柵の際まで野菜を植えていた。これからは柵から離して植えたい。」「弾性ポールは使ってみたい。」「近所の人にも教えてあげたい。」等の意見が出されるなど、さっそく、研修の効果もみられました。



平成25年度新規就農者学修会の開講式を開催しました！

10月26日、西臼杵農業改良普及センターにおいて、新規就農者学修会の開講式を開催しました。

開講式には本年度の新規就農者4名（対象者6名）と関係機関の職員、さらに、普及指導協力委員の皆さんや西臼杵地区SAPの役員の皆さんにも出席して頂きました。普及指導協力委員とSAP役員の皆さんからは、地域の農業の先輩という立場から、新規就農者に対して暖かい激励の言葉を頂きました。

今後は、年度内に4回にわたり学修会を開催する予定で、農作業安全、農業経営、栽培技術等の内容を計画しています。



第57回宮崎県畜産共進会

10月23日に、都城市の都城地域家畜市場において第57回宮崎県畜産共進会の肉用牛種牛の部が開催されました。県内8出品団体から63頭の出品があり和牛の改良の成果を競いました。

西臼杵地域からも全3区分に出品され、その内、1類と2類で優等賞4席を獲得しました。また団体賞においても、1位の西諸県地域と僅差の2位の成績を獲得しました。

今回の共進会においては、3人の初出場者が出品しており、ベテランと共に改めて西臼杵地域の層の厚さをアピールできた大会となりました。

さらに、来年は高千穂町で県共進会の開催が決定しており、地元開催に向け、西臼杵の牛の能力の高さをアピールすることができました。



出品区	出品者	出品牛	父	母の父	成績
1類	津隈 雅士	くろみらい	美穂国	忠富士	優等賞4席
1類	飯干 一利	かねひら	福之国	勝平正	1等賞
1類	甲斐 辰己	べが	勝平正	福之国	1等賞
2類	林 秋廣	ただふく6の3	福之国	忠富士	1等賞(前駆賞)
2類	佐藤 高則	かつふく	勝平正	福桜	優等賞4席
3類	興梠 哲法	はつきかえ	福之国	安平	1等賞
	興梠 友成	かつさかえ	勝平正	福之国	

第13回九州「川」のワークショップ in 宮崎

10月19日、20日に宮崎市のみやざきアートセンターにて第13回九州「川」のワークショップin宮崎が開催されました。このワークショップには、九州各県から45団体が参加し、高千穂町からは身近な水辺のモニターの委嘱先である「山附溪谷ホテルの里」(代表 富高 徹さん)に参加していただき、山附川の水辺のモニターの様子や日頃の利活用状況を発表していただきました。また、各団体の展示ブースでは、山附川における活動状況写真や神楽の衣装等を展示して高千穂町の魅力を参加者にアピールしました。

表彰式では「災害復旧はホテルを呼び戻したで賞」を受賞し、他団体の参加者から「是非一度現地を訪問したい。」といったご意見をいただき、好評価を得ました。



有害獣捕獲技術向上研修会

10月19日に、高千穂町で有害獣捕獲技術向上研修会を開催しました。これは、わな免許の新規取得者や経験年数の少ない免許所持者の皆さんを対象に、捕獲技術を高めてもらうことを目的に西臼杵地域鳥獣被害対策特命チームと西臼杵林業振興協議会が合同で開催したものです。研修会ではシカ・イノシシ猟のベテラン4名が講師となり、わな設置の実践やアドバイスなど、今までの経験で学ばれた貴重な知識や技術を教えていただきました。当日は約20名の参加があり、皆さん写真を撮ったり意見を交換しあったりと、有意義な研修会となりました。

自衛のために狩猟免許を取得される人も増えており、今年は西臼杵管内で新たに11名の方がわな猟免許を取得されました。次回の試験(わな猟のみ)は平成26年1月26日(日)に宮崎県庁で行われますので、受験を希望される方は西臼杵支庁林務課(72-3178)までお問い合わせをお願いします。



編集後記

ここ高千穂では、クールビズ期間とはいえ、半袖シャツスタイルではいよいよ寒くなってきました。よく、寒くないのかと言われます。しかし、頭がシャキッと良い感じです。皆様におかれましては風邪をひかないよう、お気を付けてお過ごしください。(猿)

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html